

## 「サンタクロースっているんでしょうか？」

明日から冬休みです。この2学期は、運動会や音楽会などの大きな行事はもちろん、毎日のたくさんの授業に、一生懸命取り組んでいましたね。素晴らしいことです。本当に大きく成長しました。

また、週1回のコグトレや作文チャレンジにも、真剣に向き合いました。昨日、1年2組では「サンタさんはどうしてプレゼントをくれるの？」というテーマでした。そういえば、どうしてなのかな？ 少し不思議に思って、校長先生も考えさせられました。考えているうちに、前に読んだ「サンタクロースっているんでしょうか？」、というお話を思い出しました。外国であった本当のお話です。

8歳の子が新聞社にお手紙を出しました。新聞記者は「えっ！サンタクロースがいない、ですって！」と驚き、「サンタクロースは確かにいます。」という返事を書いています。「サンタクロースのいない世界なんて想像もできません。もしもサンタクロースがいなかったら、この世の中は、どんなに暗く、寂しいことでしょう！」と…。

しかし、実は本物のサンタクロースを見た人は誰もいません。それは何故か？ この世の中に、愛や人への思いやり、真心のように「本当に大切なものは目に見えない」というのです。確かにそうだと思います。目に見えるものだけが本当のことではないのです。

みなさんのお家の人や友達や先生が、みなさんを大切に思う気持ちや優しい気持ちも同じです。目に見えるものではありません。冬休みは、家族で過ごす時間が多くなります。ぜひ、目に見えない、大切なことを考えて、気付くような時間を過ごしてほしいと思います。

さて、作文チャレンジのお話に戻ります。3学期になったら、全校で“深く考える”取組をします。

各学年のテーマは、

- 1年生「住んでみたいな こんな星」 2年生「10年後のよりよい未来」  
3年生「社会に役立つロボットを作るとしたら…」  
4年生「いい友達って？」 5年生「人生を豊かにするのは…」  
6年生「人はなぜ学ぶのか」 です。

“深く考える”ということは、どういうことでしょうか？ 図書館からいくつかの本を持ってきました。「かんがえるカエルくん」「こころのふしぎ なぜ？ どうして？」「いっしょにいきるって、なに？」「考える練習をしよう」等々。難しいと感じるかもしれませんが、この冬休みから、ぜひ、深く考えることに取り組んでほしいと思います。

楽しい冬休みをお過ごしください。3学期始業式にお会いしましょう。